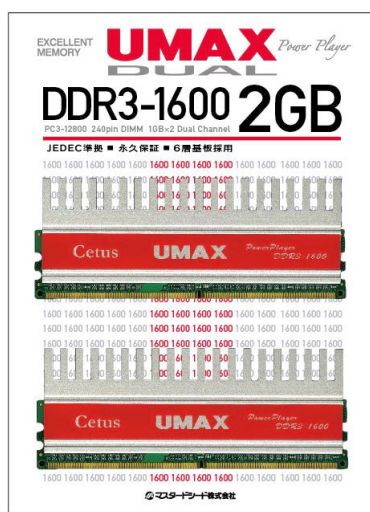
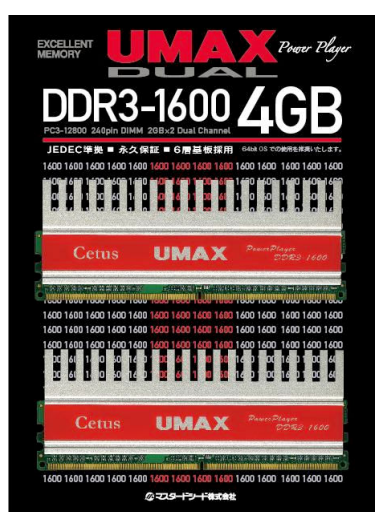


DDR3-1600 対応・省電力デュアルチャンネルセット
「Cetus DCDDR3-4GB-1600OC」「Cetus DCDDR3-2GB-1600OC」
近日登場予定の Intel 次世代プラットフォーム LGA1156・P55 マザーボードで動作検証済み

マスタードシード株式会社 (www.mustardseed.co.jp、本社:東京都品川区、代表取締役社長:宮田鴻志)は、台湾 Veutron Corporation(本社:台北市、ブランド名:UMAX)の日本正規代理店として、デスクトップPC用 DDR3-1600 対応メモリモジュール 2 枚組パッケージ「Cetus DCDDR3-4GB-1600OC」 「Cetus DCDDR3-2GB-1600OC」を2009年9月5日(土)に店頭発売開始することを発表いたします。



(左) Cetus DCDDR3-4GB-1600OC (右) Cetus DCDDR3-2GB-1600OC

製品の主な特徴

＜低電圧 DDR3-1600 チップを採用＞

高速かつ低消費電力な定格電圧 1.5V、容量 1Gbit の DRAM チップを採用。厳格な IC ソーティング手法により選別された、高品質・低消費電力な DRAM チップのみを採用しております。
1600MHz という極めて高速な転送クロックでも定格電圧 1.5V にて動作します。

＜ヒートスプレッド標準装備＞

DDR3-1600 という高クロック動作で生じる熱を発生し、安定動作をより確実にするため、従来より放熱性能を向上させたヒートスプレッドを標準装備しております。
モジュール周辺のエアフローを十分確保していただくことで、フル稼働時の熱を効果的に逃がす効果が得られます。

＜デュアルチャンネル動作確認済み＞

本製品は全数について、工場出荷前にデュアルチャンネルでの動作確認を行っております。
2 枚のモジュールの製造ロットを揃えた上で、専用の検査機器で動作確認を行なうことで、ロット違いによる動作不具合を防ぐことができ、お買い上げ時に安心してお使いいただくことができます。

＜主要マザーボードにて動作確認済み＞

発売に先立って、近日登場予定の Intel LGA1156 マザーボードの主要機種にて、動作確認を済ませております。
マザーボードの動作検証は今後も随時行い、弊社ウェブサイト等にて公開いたします。

＜永久保証＞

本製品には永久修理保証が付いております。定格動作条件の下、保証規定に則った正常な使用にも関わらず故障した場合、所定条件に基づいて修理等の対応を行います。
詳細につきましては、パッケージ裏面、または[弊社ウェブサイト掲載の保証規定](#)をご参照下さい。

製品仕様

型番	Cetus DCDDR3-4GB-1600OC	Cetus DCDDR3-2GB-1600OC
規格	PC3-12800 (DDR3-1600)	
動作クロック	1600MHz	
データ転送速度	12.8GB/s(シングルチャンネル時)、25.6GB/s(デュアルチャンネル時)	
記憶容量	2GB(モジュール 1 枚あたり) 4GB(1 セットあたり)	1GB(モジュール 1 枚あたり) 2GB(1 セットあたり)
定格動作電圧	1.5V(±0.05V)	
レイテンシー	CL9-9-9-24	
基板	240ピン・6層基板(両面実装) チップ搭載数:16枚 (モジュール1枚あたり)	240ピン・6層基板(片面実装) チップ搭載数:8枚 (モジュール1枚あたり)
保証期間	永久修理保証	
JANコード	4997401138196	4997401138189
店頭希望価格(税込)	オープンプライス	オープンプライス

動作確認済みマザーボード

プラットフォーム	メーカー	型番
LGA1156	GIGABYTE	GA-P55-UD5 (BIOS F3)
		GA-P55-UD4 (BIOS F2)
		GA-P55-UD3 (BIOS F3)
		GA-P55M-UD4 (BIOS F3)
		GA-P55M-UD2 (BIOS F3)

※上記マザーボードにCPUを装着後、BIOSでMemory Frequencyの値が1600MHzになるよう設定をおこなったうえで動作を確認しております。もし本項目でMemory Frequencyの値を1600MHzに設定できない場合には、DDR3-1333で動作させるか、もしくはMemory Frequencyの値が1600MHzになるように工夫等する必要があります。その場合、CPUの定格値を越えてしまう可能性があります。設定はくれぐれも自己責任でお願いいたします。※

Veutron Corporation(UMAX)につきまして

Veutron Corporation(1998年設立)は、当初、コンピュータ用フラットベッド型スキャナの開発会社として設立され、その後、デジタルカメラ・LCDモニター・各種メモリーカードなど各種PC周辺機器を手がけ、2005年秋からはDRAMモジュールの製造を開始。

母体企業にして、エルピーダ社(日本)からDRAM製造を請け負っている台湾最大手の半導体メーカーPower Chip Semiconductor社の技術力・生産力を生かし、アジア太平洋諸国・ヨーロッパ諸国でシェアを拡大中です。

マスタードシードにつきまして

マスタードシード株式会社(1992年設立)は、コンピュータ周辺機器装置の輸入販売会社です。

主に米国・台湾などの有力企業との強力なパートナーシップを生かし、日本のマーケットにあった製品を日本国内に提供しており、現在、GIGABYTE・UMAX・Shuttle・SilverStoneなどPC-DIY(自作PC)関連商品の正規代理店業務を主に行っております。

<お問い合わせ先>

マスタードシード株式会社 営業部
電話:03-3768-1466 FAX:03-3768-1477
e-mail: info@mustardseed.co.jp